

抜本的な運賃値下げのために 白井市議会再度の決断

3月議会では、「北総鉄道運賃値下げ支援補助金 2,590 万円」の公金支出の是非について2日間に渡り慎重審議し予算から修正削除しました。にもかかわらず市長は、何ら変更も無いままに同じ内容の補正予算を6月議会に再提出しました。私たち10名の議員は、税金投入による5%弱値下げの首長合意は、高運賃是正の抜本的解決の道を閉ざすものと捉え、今回も公金支出はすべきでないと反対し、補助金を修正削除しました。

成田新高速鉄道の普通運賃は、北総線利用者が空港まで利用する乗客のために高額な負担を強いられ続ける理不尽な構図となっています。その上、京成電鉄が北総鉄道に支払うという線路使用料は、本来、北総鉄道の収入となるはずのものであり、まったく不公正なものです。このような理不尽で不公正なからくりを目をつぶっては、更なる値下げどころか、半永久的に公金を投入し続けることとなります。市議会再度の決断に賛成をし、不公正を許さない議員有志の説明会を下記のとおり開催します。

鉄道運賃の不公正を許さない！

議員有志説明会

日時：7月18日(日)16:30～18:30

場所：白井駅前センター研修室



影山廣輔	山本武	幸正純治	福井みち子	岩田典之	柴田圭子	中村繁太郎	永瀬洋子	神田悦男	鳥飼博志
------	-----	------	-------	------	------	-------	------	------	------

説明会を主催する
議員有志

私たちはこのように考えます

【誰に益する新線？】

税金の投入が前提の値下げはたったの5%弱。通学定期に配慮があったものの、通勤定期は概ね1%の値下げとは、呆れてものが言えません。

そもそも、成田スカイアクセスは誰が利益を得るのでしょうか。白井駅も西白井駅もスカイライナーはもちろん、一般特急も止まらず、騒音と不安が増すだけです。

空港へ早くて安いと、盛んにCMしていますが、運行会社の京成電鉄(株)こそ、最大の受益者ではありませんか。

【受益者である、京成は社会的責任をはたして】

5月20日(木)、国会決算行政監視委員会第4分科会において、白井市南山に居住経験のある国会議員が北総線の高運賃を取り上げました。

その議員は北総線が普通より2~3倍高いこと、今度の成田新高速開通後も短距離こそ高いこと(沿線住民から高い運賃をとっている)京成電鉄(株)が北総鉄道(株)に払う線路使用料が他に比較して極端に安いこと(約3倍の開きがある)を指摘しました。線路使用料を是正することが高運賃の解決です。

【横山市長に対する辞職勧告決議案、可決】

「横山市長は、市長就任以来、わずか1年半の間に、3度までも議会の議決に反する行動をした。このことは、憲法及び地方自治法に定める二元代表制を踏みにじり、議会の意思決定権を否定する暴挙とも言える。特に、北総鉄道への補助金に関しては、議決後、広報『しろい』や自治会を通したチラシ等で、議会批判とも取れる行動を繰り返すなど、市民を混乱させた。さらに、一企業の社長に対し『政治生命』をかける約束をするなど、市の権威をも失墜させた」という理由で、辞職勧告決議案が提出され、賛成11、反対8で可決されました。

私たちは訴訟を積極的に応援します

5月26日、白井市・印西市の住民、議員らによる「北総線値下げ裁判の会」が結成されました。私たち10人の議員も参加しています。

- * 成田スカイアクセスの上限運賃の認可の取り消し
- * 京成電鉄が北総線に払う線路使用料の認可の取り消し
- * 北総線に対し、運賃値下げを命令するよう国に求める裁判です。

7月17日、成田新高速開業にぶつけて提訴する考えです。

北総線の高運賃の是正を求める皆さん、是非ご参加・ご協力ください。

(問い合わせは裏面の議員だれでも)